

2015年10月29日

各位

慶應義塾大学メディアセンター
所長 赤木 完爾

OCLC Research Library Partnership ジェームズ・ミハルコ氏講演会
「研究支援と図書館 (Research Support and Libraries)」
の開催について (ご案内)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、標記講演会を下記のとおり開催致しますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ： 研究支援と図書館 (Research Support and Libraries)

—開催趣旨—

日本の大学においては、近年、大学ランキングへの注目、一部の大学による「スーパーグローバル大学創成支援」への参加、教員による研究業績可視化の促進など、大学の研究力の強化の必要性がクローズアップされる機会が増えてきています。そして、それらの取り組みに図書館部門がどう関与できるのかがしばしば話題に上るものの、日本における取り組みはまだ断片的なものに止まり、多くの日本の大学図書館は今後の方向性を決めかねているのが実状ではないかと思えます。一方で、欧米の大学においても、研究活動の変化に図書館が対応していくための展開が見受けられますが、まだまだ試行錯誤の段階にある様子がかげえ、欧米におけるこの問題の捉え方を知るとは、今後の日本の大学図書館が採るべき姿勢を考えるに当たって、大いに参考になるだろうと考えます。

今回、OCLC リサーチ・ライブラリー・パートナーシップ (ORLP)の責任者であるジェームズ・ミハルコ氏に、“研究支援(Research support)と図書館の関わり”という幅の広いテーマ設定での講演をお願いしました。ORLPは、研究プロセスの変化に着目した”Evolving Scholarly Record”をテーマに大学図書館員参加型のワークショップをシリーズでこれまで4回開催するなど、研究環境を取り巻く変化と図書館の関わりに深い関心を持ち研究活動を行っています。今回の講演では、こういったORLPでの調査・研究活動も踏まえて、研究力強化に図書館がどう関わっていけばよいのかについてお話させていただきます。

ミハルコ氏の講演が、あらためて「研究支援と図書館」のあり方を考える上での一助になればと考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

2. 期 日： 2015年11月20日(金) 10:00 ~ 12:00

3. 定 員： 50名(先着) ※ 参加費は無料です。

4. 会 場： 慶應義塾大学 日吉キャンパス (神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1)
来往舎(らいおうしゃ)1階シンポジウムスペース

アクセス：<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>

(ページ下部のキャンパスマップ中の9番の建物になります。)

5. 主 催： 慶應義塾大学メディアセンター (協力：OCLC Research Library Partnership)

6. プログラム :

* 受付	9 : 30~10 : 00
* ご挨拶・趣旨説明	10 : 00~10 : 05
* 講演 (逐次通訳付き) OCLC 副社長 (Research Library Partnership 担当)	10 : 05~11 : 35 ジェームズ・ミハルコ氏
* 質疑応答	11 : 35~11 : 55
* 閉会のご挨拶	11 : 55
* 終了	12 : 00

※当日は日英による逐次通訳を行います。

※この講演会は、ORLP 参加館としての活動の一環であり、また、慶應義塾大学内の図書館職員研修会も兼ねております。

※講演会の前後で「日吉メディアセンター (図書館)」を自由にご見学いただけます。

■以下のサイトにも開催案内を掲載しております。

<http://www.lib.keio.ac.jp/jp/orlp2015/>

7. 参加申込み :

次の情報を記載いただき、以下のアドレスまでメールでお申込みください。

・氏名、ご所属、ご担当業務／役職等

※メールの件名は「講演会申込み」としてください。

お申込み先アドレス : forum-jimukyoku@lib.keio.ac.jp

事務局担当 : 慶應義塾大学メディアセンター本部 関、白石
03-5427-1643 (直通)

ジェームズ・ミハルコ (James Michalko) 氏の紹介



ミハルコ氏は、現在 OCLC の Vice President の一人として、OCLC Research Library Partnership (ORLP) を主宰しています (ORLP の前身 Research Libraries Group (RLG) が 2006 年に OCLC と合併し ORLP として立ち上がるまでの 16 年間、ミハルコ氏は RLG の CEO を務めました。)

ORLP は、学術図書館に共通する課題を研究するために設けられた OCLC Research の一部門で、パートナー (参加図書館) との協力の下で活動を展開するのが特徴です。2015 年 10 月現在、欧米を中心に 168 の大学図書館・研究機関が参加しています。ウェビナーやメーリングリスト、また世界各地で開催されるパートナーシップミーティングを通じて、OCLC Research での研究成果や各参加館の事例を共有しつつ活発な議論を行っています。

OCLC のミハルコ氏紹介ページ : <http://www.oclc.org/research/people/michalko.html>

OCLC Research Library Partnership : <http://www.oclc.org/research/partnership.html>
